

# なぜ女性活用策がうまくいかないのか

経済産業研究所 研究主幹 ファカルティフェロー

京都大学 教授

橘木俊詔

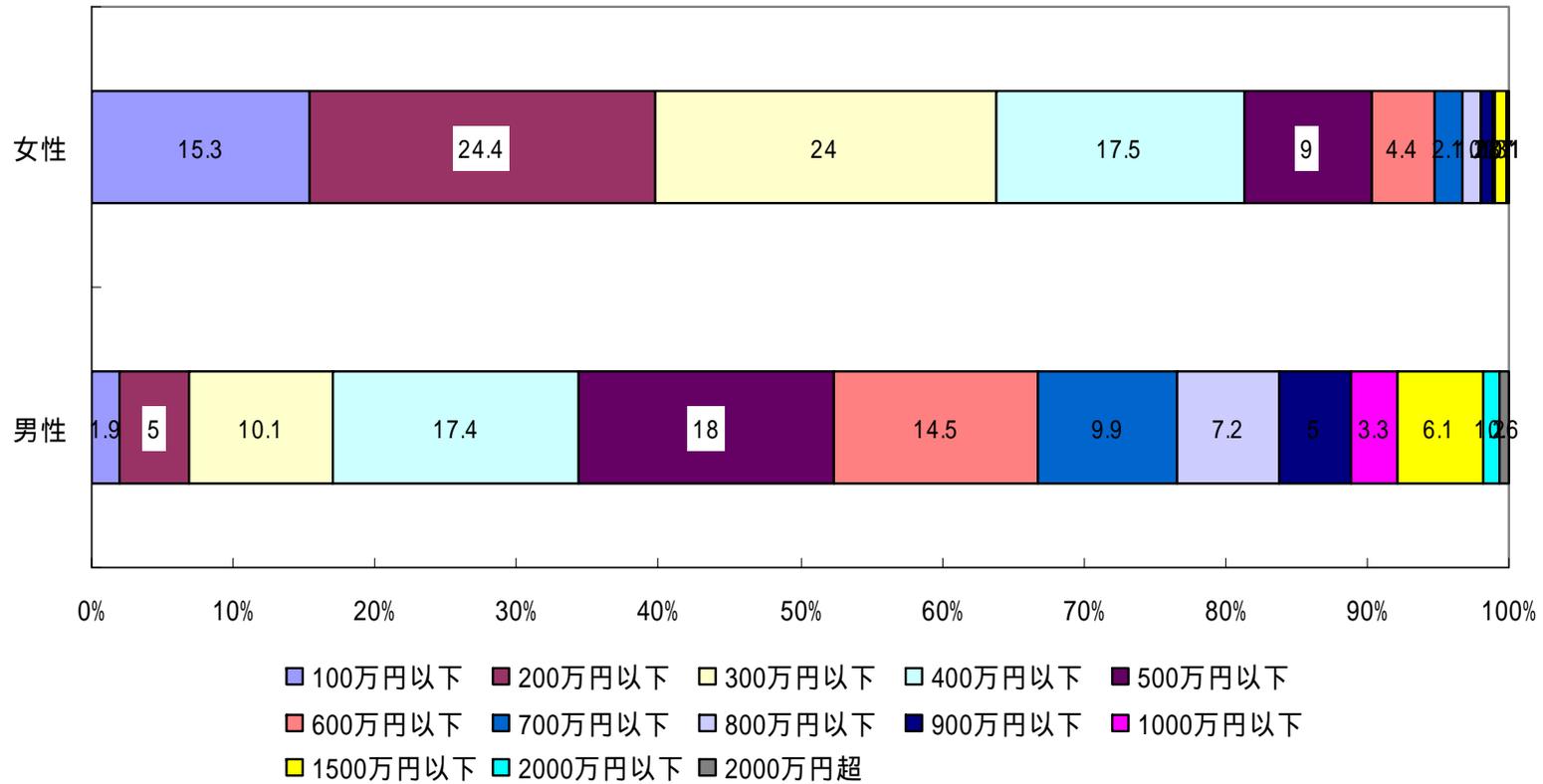
表1 女性のパートタイム労働者が非正社員を希望した動機

(%)

	自ら進んで非正社員になった		正社員として働きたかったが、 希望にあう勤務先がなく、やむ を得ず非正社員になった	どちらでもよかった
		育児・家事・介護がなかったら 正社員を希望した		
24歳以下	33.2	15.8	49.2	18.6
25～29歳	49.6	28.6	31.0	19.5
30～34歳	68.1	55.6	24.7	7.1
35～39歳	68.5	47.5	21.3	10.1
40～44歳	71.8	49.7	19.7	8.5
45～49歳	65.2	34.1	25.8	9.1
50～59歳	56.4	35.1	31.1	12.5
60歳以上	25.9	57.1	37.0	37.0
年齢計	61.6	42.2	26.8	11.6

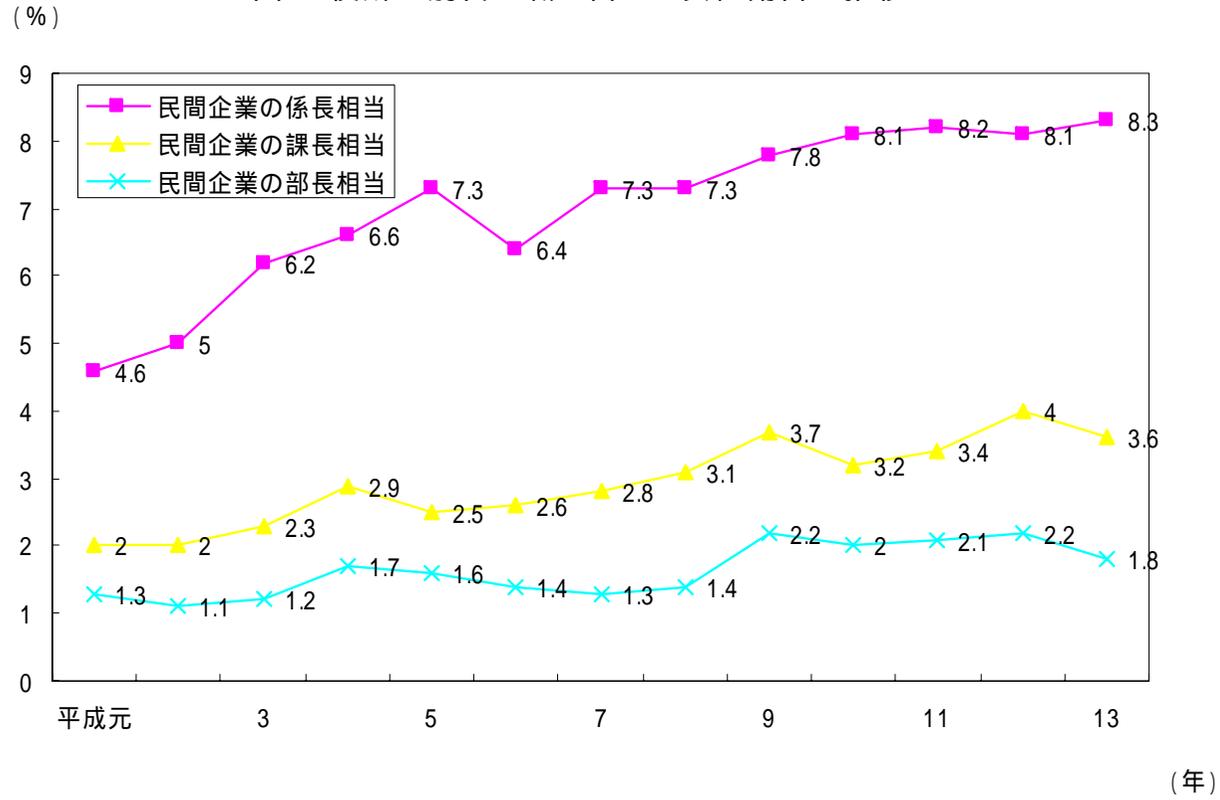
(備考) 男女共同参画会議・影響調査専門調査会「ライフスタイルの選択と税制・社会保障制度・雇用システム」に関する報告(平成14年12月)より作成。

図1 給与階級別給与所得者の構成割合



(備考) 国税庁「民間給与と自己統計調査」(平成13年度)より作成

図2 役所別管理職に占める女性割合の推移



(備考) 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」より作成

図3 男女の職業構成

(千人)

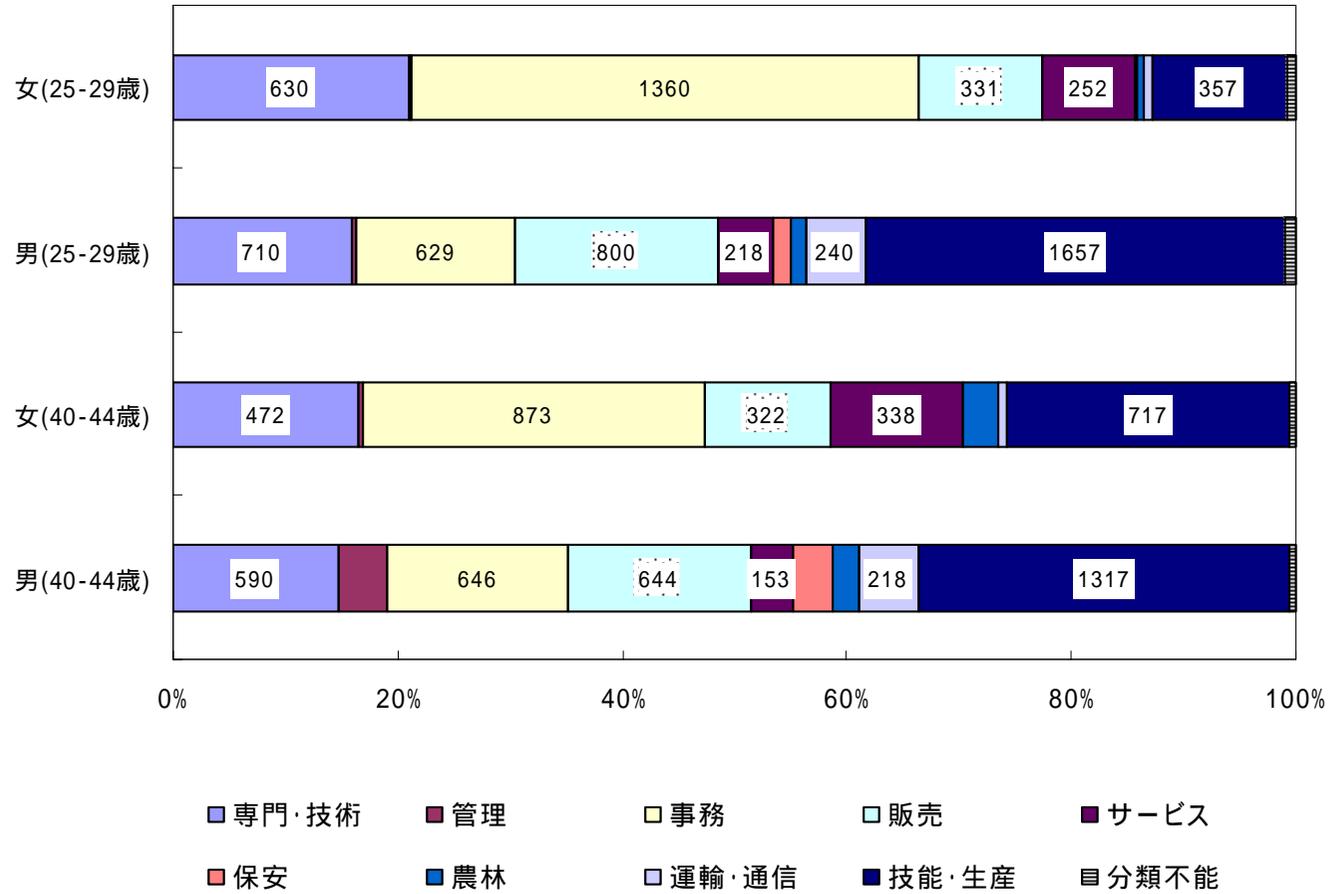
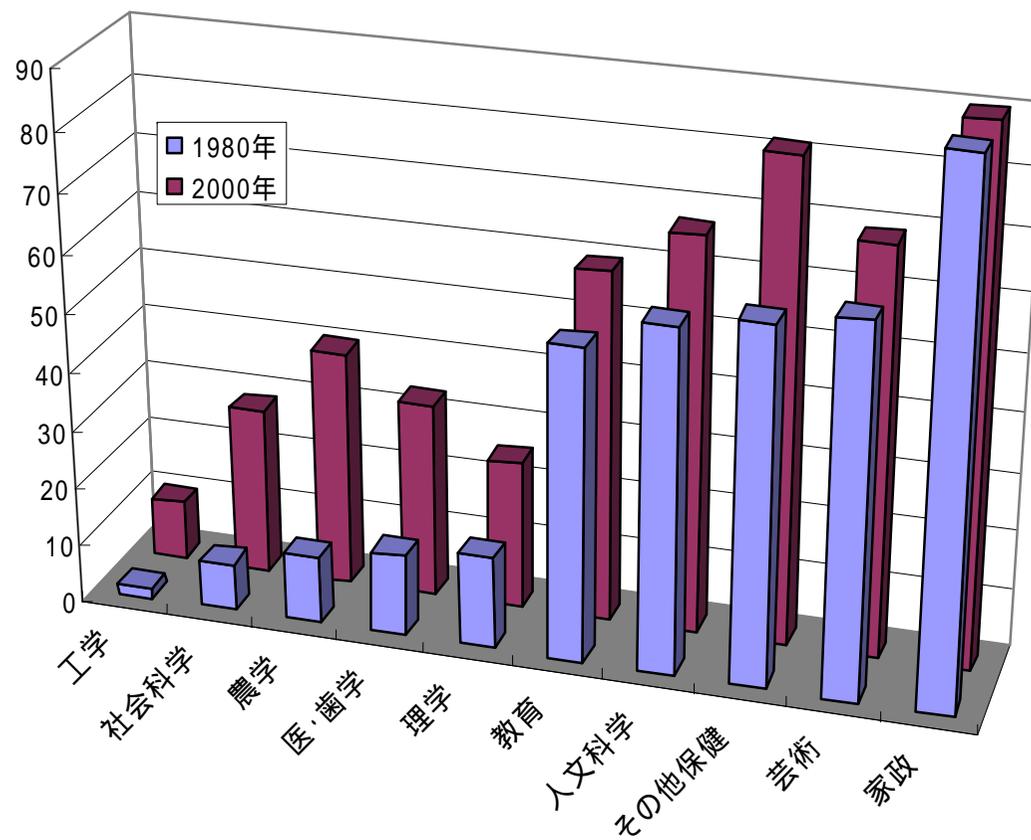
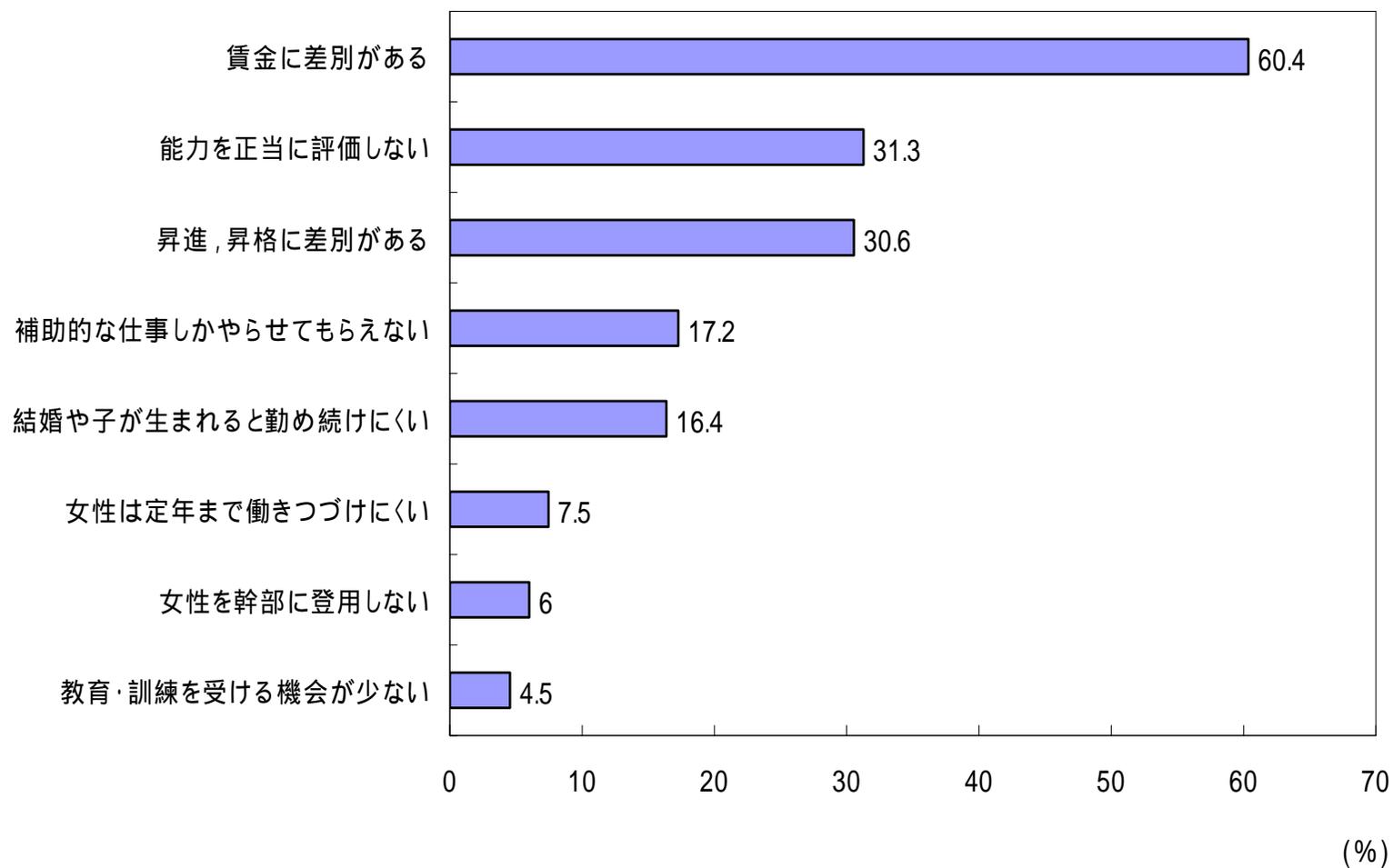


図4 大学学部専攻分野別の女性比率の推移 (1980年度と2000年度の比較)



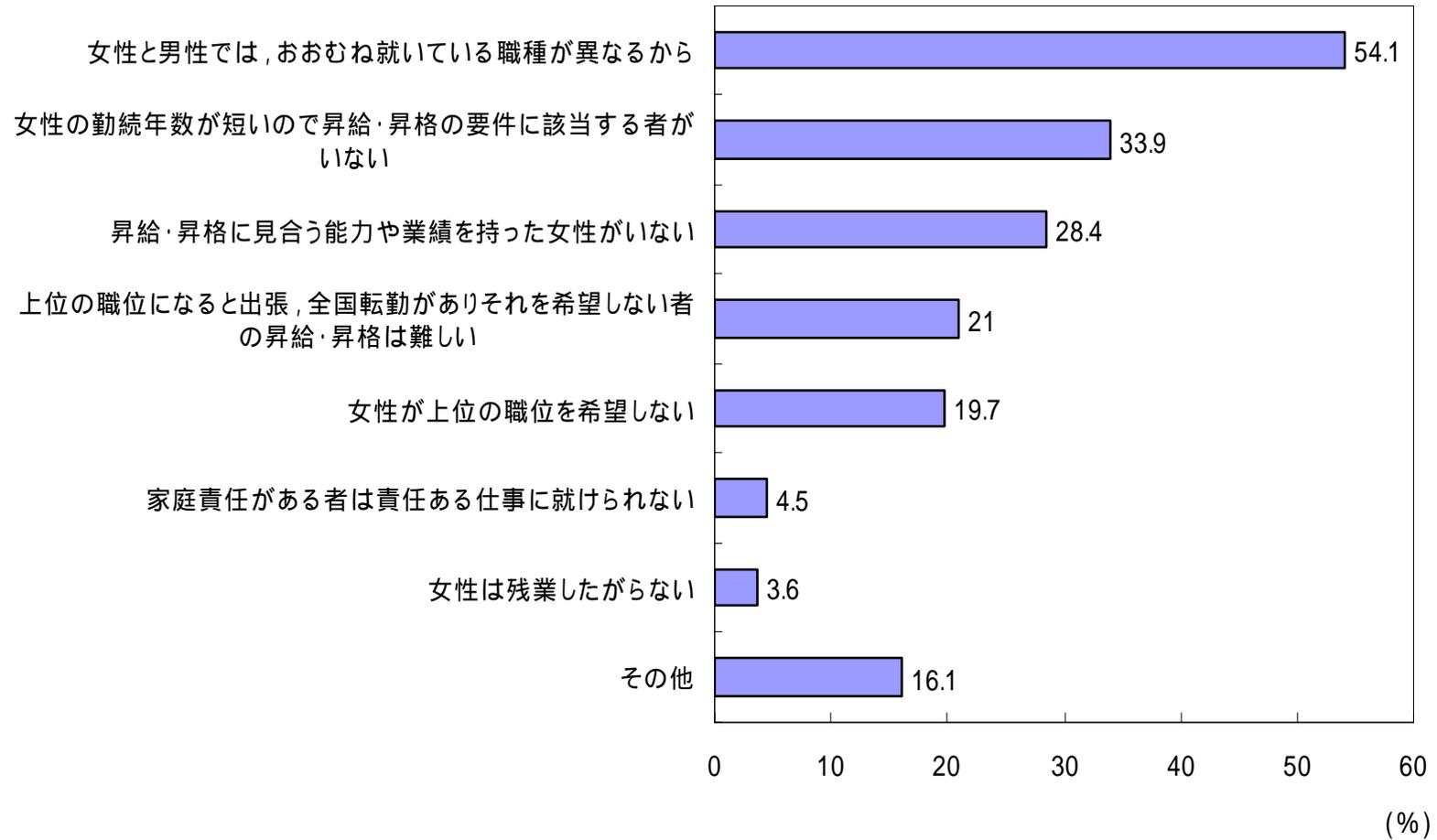
文部省『学校基本調査』

図5 不当に差別されていると思う理由(二つまで複数回答)(女性)



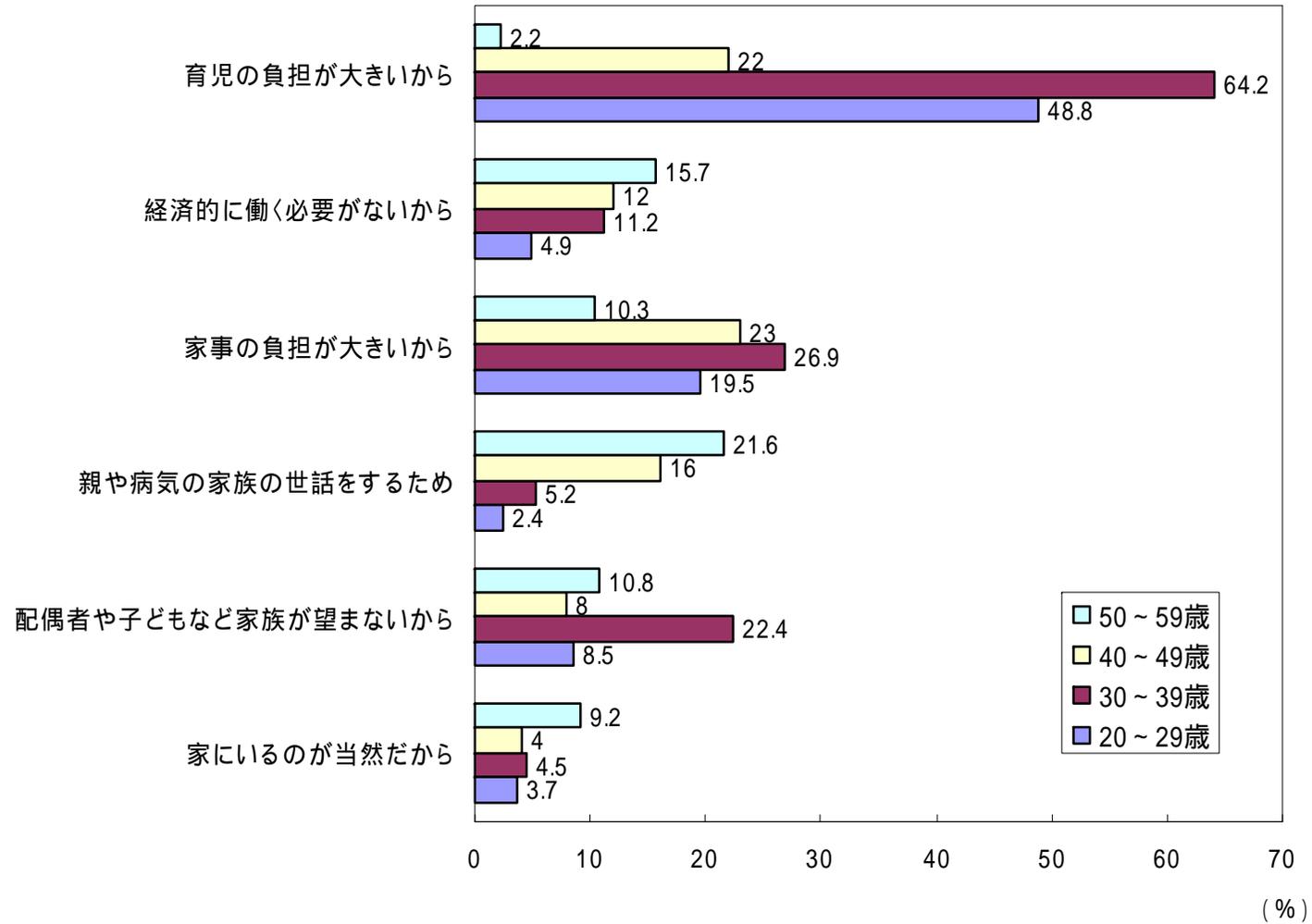
(備考) 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」(平成14年7月)より作成

図6 大卒標準労働者の昇給・昇格に差がつく理由



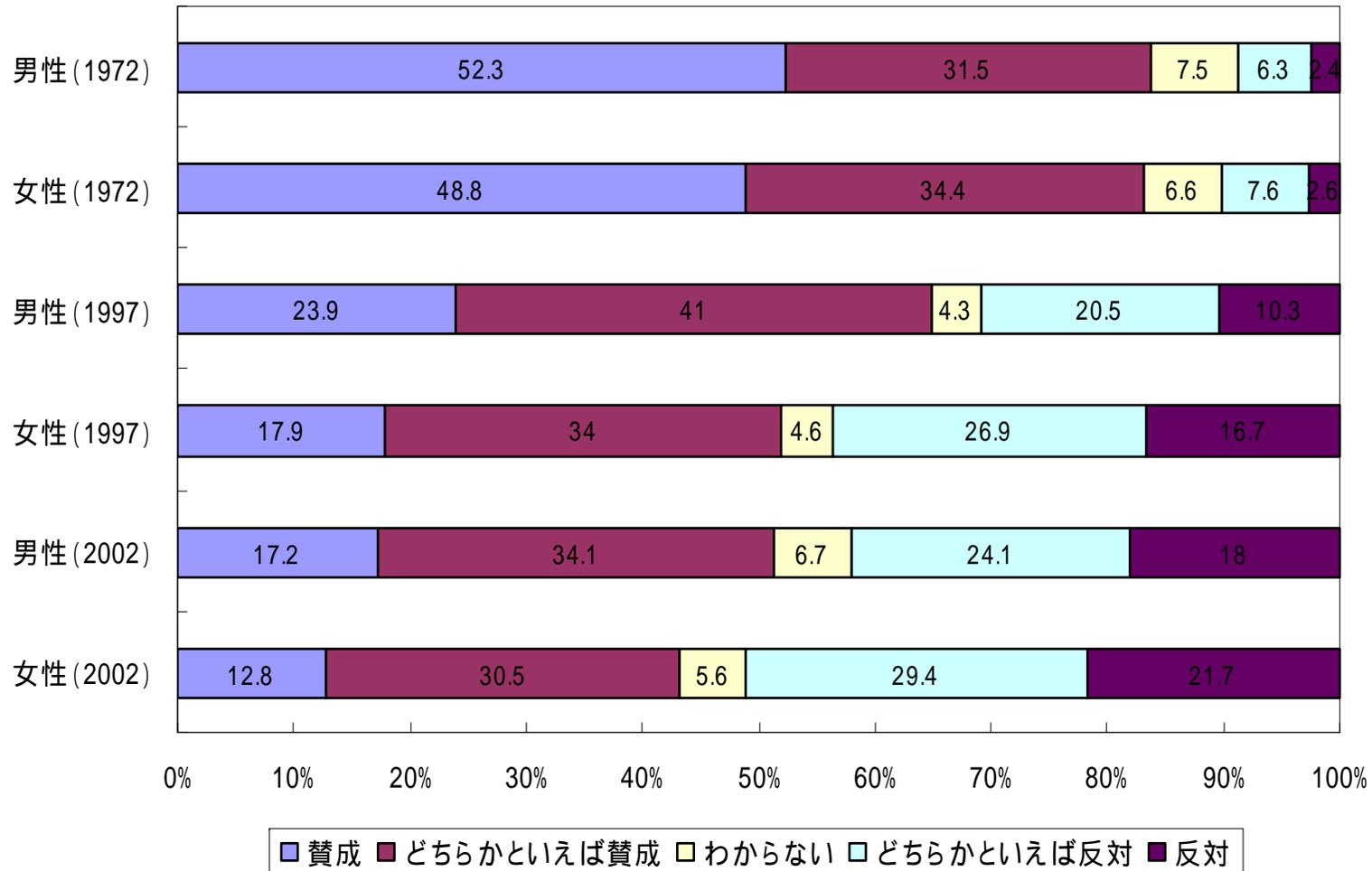
(備考) 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」より作成

図7 働いていない理由(女性)

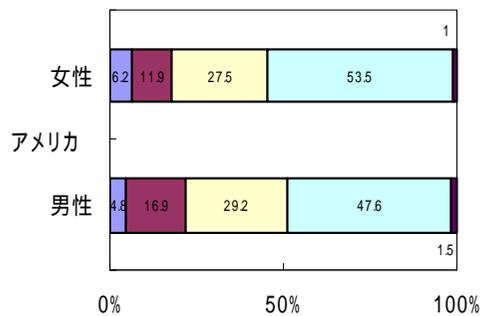
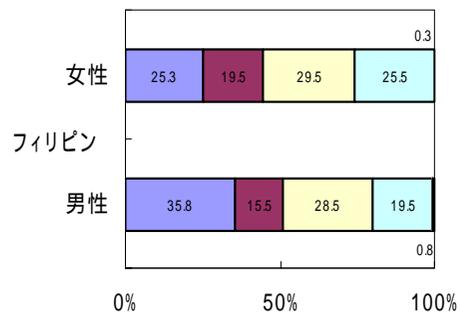
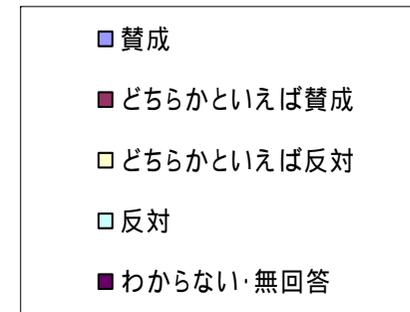
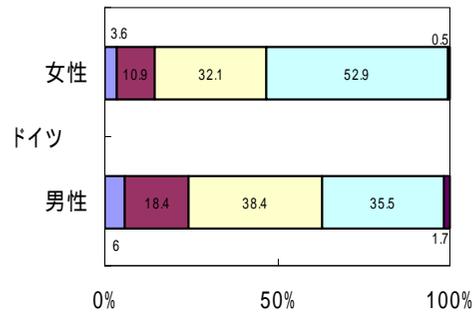
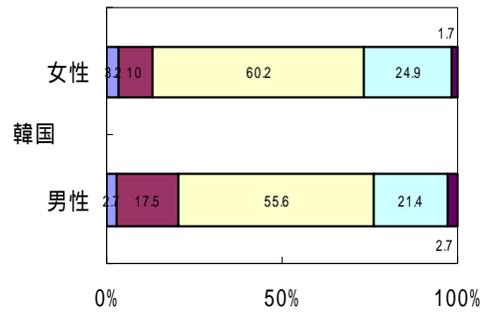
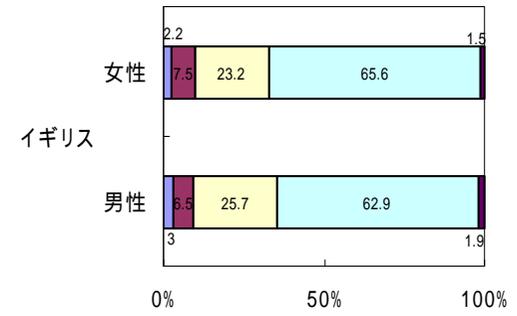
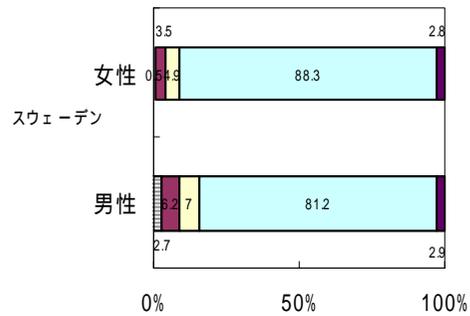
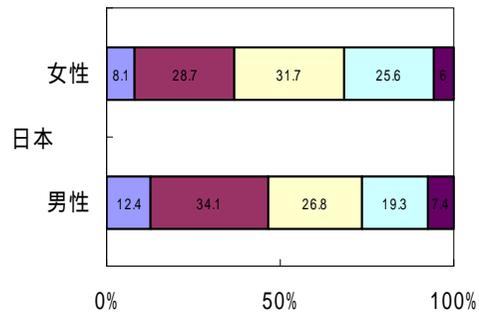


(備考)内閣府「男女共同参加型社会に関する世論調査」(平成14年7月)より作成

図8 「夫は外で働き家を守るべき」という考え方をどう思うか



(総理府広報室「婦人に関する世論調査」1972年、総理府広報室「男女共同参画に関する世論調査」1997年、内閣府「男女共同参画に関する世論調査」2002年より作成)



(備考)内閣府「男女共同参画社会に関する国際比較調査」(平成14年度),「男女共同参画社会に関する世論調査」(平成14年7月)より作成